

YASHIMA VISITOR CENTER

長野県 八ヶ岳中信高原国定公園 霧ヶ峰高原 八島湿原

アクセスマップ



- 自動車
中央道諏訪I.C 長野道岡谷I.Cより40分
上信越道佐久I.C 東部湯の丸I.Cより80分
- 電車 ※路線バス冬季運休
中央線上諏訪駅下車、路線バスにて47分、八島湿原下車
中央線茅野駅下車、路線バスにて70分、八島湿原下車
- タクシー
中央線上諏訪駅・下諏訪駅下車タクシーにて40分



八島ビジターセンター あざみ館

〒393-0000 長野県諏訪郡下諏訪町八島湿原 10618
Phone & Fax 0266-52-7000
E-mail yashimavc@shimosuwa.or.jp



WEB



駐車場Liveカメラ

駐車場の
混雑状況を確認
いただけます

私たち「霧ヶ峰トライアングル」は100年後の霧ヶ峰高原を見つめています。

霧ヶ峰トライアングル (霧ヶ峰ビジターセンター連絡会の総称)
八島ビジターセンター・霧ヶ峰自然保護センター・車山ビジターセンターで構成されています。

八島湿原



ゆっくりタイム

ビジターセンター 起点

- 湿原一周 90分
- 鷲ヶ峰まで 60分
- 和田峠まで 90分
- 御射山まで 30分
- 大平(観音沢コース)まで 210分

- 車山まで
- ・物見石コース 180分
- ・沢渡コース 150分
- ・外輪山コース 270分

- 強清水まで
- ・ピーナスラインコース 120分
- ・林間コース 120分

・木道のペット同伴はご遠慮ください。
(広場まではOK)

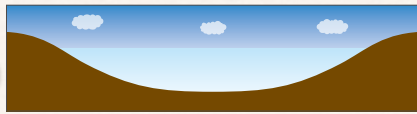
シュレーゲルアオガエル
Rhacophorus schlegelii
八島湿原のシュレーゲルアオガエルの蛙鳴
(あめい)は環境省の「残したい日本の音風景
100選」に選ばれています。



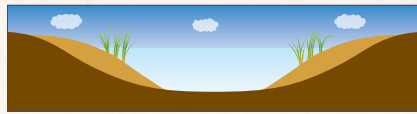
ようこそ 八島湿原へ!!

八島ヶ原湿原は長野県霧ヶ峰高原の北西部 標高1,640mに位置し、国の天然記念物の指定を受ける高層湿原です。「高層湿原」とは、分解されず堆積した泥炭が水面より高く盛り上がった貧栄養な土地のことを言い、この八島ヶ原湿原は約一万年の月日をかけて形成されました。

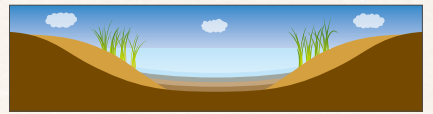
高層湿原の 成り立ち



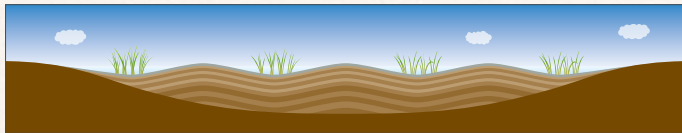
1 約12,000年前、霧ヶ峰一帯の火山活動の後、溶岩の窪みに水が溜まり池ができる。



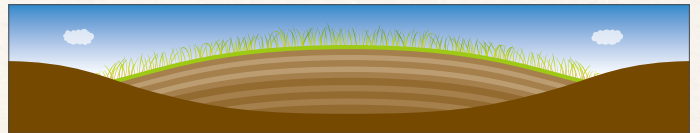
2 流入した土砂により池の周囲が浅くなった結果、水深に適したスゲやヨシが育つ。



3 寒冷地の為、枯れた植物が完全には分解されず泥炭となって土砂とともに堆積する。



4 土砂と泥炭は水面まで堆積し、凹凸を形成する。この凹凸に水が溜まりそこにミズゴケ類が育つことで、さらに凹凸を作る。



5 この繰り返しを経て、湿原全体がドーム状に盛り上がり高層湿原である、現在の八島ヶ原湿原が誕生した。



やしまエコスタンプ

スタッフ特製ハンコ

八島湿原の生き物たちをモチーフにしたハンコを押して、自分だけのエコバッグを作りませんか？



【料金】 ■エコバッグ大 700円(税込)
■エコバッグ小 600円(税込)

*開催時間等はお問い合わせください。状況によりお休みする場合があります。

八島湿原 季節の草花



ニッコウキスゲ(7月)



ノアザミ(8月)



シシウド(9月)

八島ビジターセンター

■開館期間 4月下旬～11月上旬

■開館時間 午前9時30分～午後4時30分
期間中無休／入館無料／AED設置施設

■TEL 0266-52-7000

長野県のほぼ中央、諏訪湖の北東に位置する霧ヶ峰高原の八島ヶ原湿原に隣接する町立のビジターセンターです。

国の文化財である八島ヶ原湿原の生い立ちを分かりやすく説明した館内展示や四季折々の映像などを通して八島湿原(八島ヶ原湿原を中心とした地域)の最新情報をお届けしています。



館内のご案内

1階の展示室には霧ヶ峰高原のジオラマやさわって楽しむハンズオン展示などがあります。2階の研修室では霧ヶ峰高原の歴史や自然を紹介するDVDを上映しています。最新の開花情報、道案内などのご質問はカウンターのスタッフまでお気軽にどうぞ。